

上質レイヤードで魅せる、
真冬のレイクサイドカジュアル

プレシヤ

Precious

<http://web-precious.com>

エレガンスが宿る
『華奢ヒール』で、
女力に目覚める

ゴールドを絶妙に効かせる!
『クラッチ』美人の洗練スタイル

綺麗力を劇的に上げる、
今どき『セットアップ』

『ファー』&『カシミア』で華やく!
毎日ラグジュアリーな
1か月コーディネート

〈ファッション大特集〉

大人を最高に 美しく魅せる秘訣は

『ファー』&

『カシミア』にあり!

冬の2大ラグジュアリーアイテムを、
上品&ドラマティックに攻略

20
DECEMBER

本誌を
電子版
Precious
Lite版
読めま

3号連続 特別
Precious的『絶対名
プレセ

新鮮『カラーアイライナー』
目元が艶めく! 引き

『オイル美』
乾いた女の救世

大人の女性
豊潤
最新『お鮫』の

Life is so precious!

仕事も人生も もっと楽しく! 美しく! — 3

撮影・取材 / Kiyomi Yui

ジーンズの街、アムステルダムで デニム産業のよりよい形を提案。 10年後はもっと持続可能に

ハウス・オブ・デニム主宰、ジーン・スクール創設者
マリエッテ・ホイテックさん

49歳。ファッションコンサルタントとして働きながら、デニム産業をつなぐ財団「ハウス・オブ・デニム」を設立。世界初のデニム専門学校「ジーン・スクール」を開校するなど、デニムの持続可能な生産を目指して活動中。夫と13歳の娘、10歳の息子と暮らす。



は彼女が主宰する世界初のデニム専門学校「ジーン・スクール」の生徒たち。デニムのデザインやその歴史、商品開発などについて3年間かけて学び、デザイナーとして世に羽ばたく。「ジーンズの平均所有本数が世界一」のオランダで、各デニムメーカーがそのスペシャリストを求めていること、また解決すべきジーンズ産業の問題に取り組むため、ファッションコンサルタントのマリエッテさんはこの学校を創業した。「オランダという国は、オートクチュール文化が浸透しないカジュアルな国なんです。なかでもアムステルダム近

が集まり、その密集度でも世界一となっております。今、アムステルダムでは、世界的に見てもハイレベルなデニムファッションが展開されています」
そう語る彼女の本業は、ファッションコンサルタント。有名ブランドとのコラボレーションも数多く手がけたこの辣腕キャリアは、2年前にビジネス戦略の専門家とともに、「ハウス・オブ・デニム」という財団を立ち上げ、話題を呼んだ。冒頭のデニム専門学校も、この財団活動の一環だ。

「世界規模のデニム産業は、染色や洗加工、輸送など、環境に与える負荷が大きい。その密集中度でも世界一となつています。今、アムステルダムでは、世界的に見てもハイレベルなデニムファッションが展開されています」
アントにも大手デニムブランドがたくさんありますが、皆、長年頭を痛めていた。そこで、デニム産業が連合のようになれることを目指して、財団を設立しました。価格を高騰させることなく、持続可能な生産へと進む。一企業の力には限界があるけれど、多くの企業が動きだせば、現状は変えられる」
バイタリティーあふれる笑顔で語るマリエッテさん。夢は10年後、デニム産業全体が前進し、改善されたことを自分の目で確認すること。バイオニアとしての確たるビジョンが、かつてない挑戦をぐいぐいと引っぱってゆく。

世界各国キャリアへ、5つの質問

- Q1 仕事の成功のためにしている習慣は?
重要な仕事の前には、背中のお腹の部分を拳でマッサージ。
Q2 バツ前に必ず入っているものは?
ヴィンテージのバッグに、iPhoneとサングラス。
Q3 あなたの街のストレス解消スポットは?
自宅やその周辺。サイクリングやヨガで頭を空っぽにする。
Q4 理想の週末の過ごし方は?
家族と一緒に家で過ごす。
Q5 人に言われてうれしいほめ言葉は?
仕事の内容や結果が「誠実なもの」だと言われること。

AMSTERDAM